

NACSIS-CAT/ILL

# ニュースレター

## Contents

1. 総合目録データベースのデータ公開	2
2. CAT/ILL 関連マニュアルおよびニュースレターの紙版廃止	4
3. 平成 25 年度 CAT/ILL 業務分析表の送付	5
<b>(NACSIS-CAT)</b>	
4. 参照ファイル追加 (イタリア, スペイン)	6
5. NII での目録品質管理 (8)	6
<b>(NACSIS-ILL)</b>	
6. ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告 (平成 25 年度第 4 四半期, 平成 26 年度第 1 四半期~第 2 四半期)	7
7. NACSIS-CAT/ILL 参加組織レコードのメンテナンスのお願い (再掲)	9
<b>(その他)</b>	
8. ERDB (電子リソース管理データベース) の現況について	11
9. 電子リソース本文へのリンクを試行的に開始, ユーザインタフェース デザインのリニューアルも: CiNii Books の機能改善・機能追加の お知らせ	12
<b>(教育研修事業)</b>	
10. NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材 新規開発分の提供開始(予定)	15



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

## 国立情報学研究所

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号  
学術コンテンツ課

NACSIS-CAT 担当…………… Tel:03-4212-2310 Fax:03-4212-2375

NACSIS-ILL 担当…………… Tel:03-4212-2320 Fax: 同上

教育研修事業担当 …… Tel:03-4212-2177 Fax: 同上

学術基盤課

システム管理担当 …… Tel:03-4212-2220 Fax:03-4212-2230

URL:<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>

## 総合目録データベースのデータ公開

国立情報学研究所（以下 NII）は、オンライン共同分担目録方式により全国規模の総合目録データベース（NACSIS-CAT）を構築・運用してきました。総合目録として作成されたデータは、参加館の図書館システムにダウンロードして OPAC 等に利用するとともに、NII の検索サービス（CiNii Books）でも利用しています。

一方で、昨今のオープンデータの取組みが世界的に進展していることにもともない、数多くの図書館および関連機関が書誌データや典拠データの公開を開始しています。このような背景をうけて、第 5 回連携・協力推進会議（平成 25 年 2 月 1 日開催）において、NACSIS-CAT のデータをオープン化する方向で検討することが了承されました。

その後、下部委員会である「これからの学術情報システム構築検討委員会」で詳細を検討し、パブリックコメントを経て、「総合目録データベースのデータ公開方針」に沿って公開を進めていくことが第 7 回連携・協力推進会議（平成 26 年 2 月 14 日）において了承されました。

### ■ 総合目録データベースのデータ公開方針

#### 1. 総合目録データベースのデータの公開について

総合目録データベースのデータのうち、書誌情報・所蔵情報・著者名典拠情報・統一書名典拠情報・参加機関情報について、対象ごとに公開範囲を定め、データの公開を行う。

詳細については、「3 データ公開の運用について」記載の通り、決定することとする。

#### 2. データ公開の主体について

データ公開の主体は、目録所在情報サービス（NACSIS-CAT/ILL）を運営する大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所（以下、「国立情報学研究所」という。）が、参加館の付託を受け、データ公開の責任と権限を持つこととする。データベース自体のライセンスの主体も国立情報学研究所とする。

#### 3. データ公開の運用について

データ公開方法やデータ公開範囲の制限等、実際の運用に関しては、国立情報学研究所と連携・協力推進会議の付託を受けたこれからの学術情報システム構築検討委員会が、検討し、詳細を決定する。

#### 4. クリエイティブ・コモンズのライセンスの適用について

総合目録データベースのデータを公開するにあたり、個別のデータではなく、データベース全体のライセンスとして、「表示」(CC BY)を適用する。

当面は、「表示」 2.1 日本 (CC BY 2.1 JP)を適用し、原則的にバージョンの改訂に追随することとする。(2014 年 9 月 24 日現在、「表示」 4.0 国際 で公開中)

なお、これは、参加機関が自機関のデータを利用・公開する場合に、ライセンスの表示を求めるものではない。

#### 5. その他

本方針、及び詳細な運用については、国立情報学研究所が周知・広報に努める。

■ データの公開範囲と方法

1. データの範囲

書誌情報・所蔵情報・著者名典拠情報・統一書名典拠情報・参加機関情報をライセンスの対象とする。ただし、参照 MARC 情報は総合目録データベースには含まれない。

実際の公開にあたって対象となる範囲の制限については、国立情報学研究所と連携・協力推進会議が、協議の上、決定する。

2. 具体的な方法

データの公開は 1)CiNii Books の API による RDF 形式・JSON 形式での公開と 2)データセットとして RDF 形式での公開の 2 通りを準備しております。

1) CiNii Books のページをご覧ください。

URL : [http://ci.nii.ac.jp/info/ja/api/api\\_outline.html](http://ci.nii.ac.jp/info/ja/api/api_outline.html)

2) 第 7 回これからの学術情報システム構築検討委員会（平成 26 年 6 月 26 日開催）で以下の「データセットの抽出条件」が了承され、第 1 回目のデータセットを 9 月 25 日付で公開いたしました。

なお、今後は年 1 回 4 月頃に公開する予定です。

データ	抽出条件
図書書誌	書誌作成日が 2013/03/31 以前 かつ 本文言語が日本語
雑誌書誌	書誌作成日が 2013/03/31 以前 かつ 本文言語が日本語
著者名典拠	全件（生没年は除く）
参加館情報	全件（連絡先，ポリシー，ステータスは除く）

ダウンロード用のリンクおよび詳細は、以下の URL にてお知らせしています。

URL : <http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/od/>

(NACSIS-CAT 担当)

## CAT/ILL 関連マニュアルおよびニュースレターの紙版廃止

NACSIS-CAT/ILL の関連マニュアルおよびニュースレターについて、紙版・オンライン版の両方を提供してきましたが、以下7点は今後オンライン版のみでの運用に切り替える予定です。

- ・ NACSIS-CAT/ILL ニュースレター
- ・ 目録情報の基準 第4版
- ・ コーディング・マニュアル
- ・ 目録システム利用マニュアル 第6版
- ・ 目録システム利用マニュアル 入門編
- ・ ILL システム操作マニュアル 第7版
- ・ ILL システム操作マニュアル ISO ILL プロトコル対応

ニュースレターは平成27年度発行分から紙版を廃止する予定であり、各マニュアルは平成27年度から増刷および新規作成を廃止予定です。紙版の提供は在庫がなくなり次第終了となりますので、ご承知置きください。

なお、オンライン版については、現時点でHTML版・PDF版を提供しているものは今後も引き続き両方の版の提供を続けていきます。

オンライン版に完全移行後は、最新号刊行や改訂版作成のお知らせを参加組織レコードのEMAIL欄に登録していただいているメールアドレス宛にお送りします。常に最新の情報をご登録いただきますよう、お願いいたします。

参加組織レコードのメンテナンス方法につきましては、本ニュースレターに再掲しておりますので、ご参照ください。

なお、ニュースレター・マニュアルともに以下のURLにてオンライン版を提供しています。

URL : <http://catdoc.nii.ac.jp/>

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## 平成 25 年度 CAT/ILL 業務分析表の送付

平成 23 年度から、NACSIS-CAT/ILL 業務分析表については、データ利用の利便性を鑑み、メール添付によるデータ (Excel 形式) 送付のみとなっています。

ご希望の機関は、以下のとおり、メールでの申請をお願いします。

- ・ メール宛先 : catadm@nii.ac.jp (学術コンテンツ課 NACSIS-CAT 担当)
- ・ メール件名 : H25 業務分析表電子データ申請 (機関名)
- ・ 申請内容  
機関名, KID 番号 (不明の場合は参加組織番号), 担当者名, メールアドレス

一部お送りしたファイルに誤りがありました。

### ■ PDF ファイル : 事務連絡文書別紙 : 業務分析表の見方\_H25

---ページ : 1 枚目-----

誤)雑誌所蔵 : ④・ 所蔵レコードの更新日付 (RNWDT) が平成 25 年 3 月以前のもの

正)雑誌所蔵 : ④・ 所蔵レコードの更新日付 (RNWDT) が平成 24 年 3 月以前のもの

### ■ Excel ファイル : 業務分析表

---シート名 : 業務分析表-----

F 列 7.8 行目

誤)図書書誌の重複指数

正)図書書誌の重複率

K 列 7.8 行目

誤)図書所蔵の追加指数

正)図書所蔵の追加率

M 列 7.8 行目

誤)図書所蔵の更新指数

正)図書所蔵の更新率

S 列 7.8 行目

誤)雑誌所蔵の未更新指数

正)雑誌所蔵の未更新率

---シート名 : 業務分析表 (2)---

F 列 7.8 行目

誤)ILL の複写謝絶指数

正)ILL の複写謝絶率

J 列 7.8 行目

誤)ILL の貸借謝絶指数

正)ILL の貸借謝絶率

K 列 7.8 行目

誤)ILL の総謝絶指数

正)ILL の総謝絶率

詳しくは、以下の URL にてお知らせしています。

URL : <http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/bunseki2014.html>

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## 参照ファイル追加 (イタリア, スペイン)

38号でお知らせしましたとおり, 平成26年5月30日付でNACSIS-CATの外部参照ファイルとして, イタリア (Istituto Centrale per il Catalogo Unico) とスペイン (Biblioteca Nacional de España) を追加いたしました。

詳しくは, 以下のURLにてお知らせしています。

イタリア 接続利用のガイドライン

URL : [http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/z3950/z3950\\_iccu.html](http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/z3950/z3950_iccu.html)

スペイン 接続利用のガイドライン

URL : [http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/z3950/z3950\\_bne.html](http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/z3950/z3950_bne.html)

(NACSIS-CAT 担当)

## NII での目録品質管理(8)

目録品質管理の実際を紹介する第8回は, NACSIS-CATでの著者名典拠レコード関係の事項についてご紹介します。

### LCAIDは修正すべきですか?

参照ファイルからの流用入力時に, システムが自動セットする項目の一つに, 「LCAID (LC典拠レコード管理番号)」があります。USMARCAからの流用時には, 名称のとおり, LCの典拠レコード管理番号がセットされますが, JPMARCAからの流用時にも, 国会図書館のID番号がセットされています。

あくまで参照元の典拠レコードの番号がセットされますので, 同一人物以外の類似レコードからの流用入力の場合では, 本人のものではない典拠レコードの番号が記録されることがあります。

そのような状況から, 最近, 複数の参加館様より「本人以外のLC典拠レコード管理番号(国立国会図書館ID番号)は, 同一人物のものに修正すべきか?」との質問をいただいています。実際にLCAIDの更新(修正)ができるかどうかはクライアントによること, 同一人物の典拠レコードの判断が難しいこと等から, 「必ず修正すべき」とはしませんが, 修正可能な参加館におかれましては, 慎重な検討のもと, 典拠レコードの内容が正確かつ豊富になる方向でのご対応をお願いいたします。

(NACSIS-CAT 担当)

## ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告

(平成 25 年度第 4 四半期～平成 26 年度第 2 四半期)

ILL 文献複写等料金相殺サービスの処理状況は、以下のとおりです。

■ 平成 25 年度第 4 四半期 (平成 26 年 1 月～3 月)

- ・ 利用機関数：875
- ・ 処理対象 ILL レコード件数：139,834 (NACSIS-ILL 総レコード件数：154,573)

		対債務機関	対債権機関
機関数		497	378*
NII の請求額/支払額		15,584,372	▲ 15,530,639*
内 訳	相殺金額	15,587,116	▲ 15,587,116
	運営費 (税込)	0	0
	前期債権繰越額	▲ 2,744	▲ 7,702
	振込手数料	0	64,179

\* 対債権機関の機関数, NII の支払額には次期繰越分(5 機関, 449 円)が含まれています。

■ 平成 26 年度第 1 四半期 (平成 26 年 4 月～6 月)

- ・ 利用機関数：880
- ・ 処理対象 ILL レコード件数：181,074 (NACSIS-ILL 総レコード件数：196,954)

		対債務機関	対債権機関
機関数		503	377*
NII の請求額/支払額		22,067,693	▲ 16,324,466*
内 訳	相殺金額	18,814,879	▲ 18,814,879
	運営費 (税込)	3,252,960	2,442,960
	前期債権繰越額	▲ 146	▲ 310
	振込手数料	0	47,763

\* 対債権機関の機関数, NII の支払額には次期繰越分(5 機関, 1,419 円)が含まれています。

■ 平成 26 年度第 2 四半期 (平成 26 年 7 月～9 月)

- ・ 利用機関数 : 883
- ・ 処理対象 ILL レコード件数 : 171,837 (NACSIS-ILL 総レコード件数 : 187,342)

		対債務機関	対債権機関
機関数		496	387*
NII の請求額/支払額		18,274,279	▲18,198,586*
内 訳	相殺金額	18,269,858	▲ 18,269,858
	運営費 (税込)	4,860	9,720
	前期債権繰越額	▲ 439	▲ 980
	振込手数料	0	62,532

\* 対債権機関の機関数, NII の支払額には次期繰越分(23 機関, 11,284 円)が含まれています。

(NACSIS-ILL 担当)



## NACSIS-CAT/ILL 参加組織レコードのメンテナンスのお願い (再掲)

NACSIS-CAT/ILL の参加組織レコードは、自館のサービス状況、所在地、目録・ILL の担当者、担当者連絡先、レンディング・ポリシー等を他館にお知らせするための重要なレコードです。参加組織レコードが最新の情報に更新されているかどうか、定期的に確認をお願いします。

1. 図書館名 (参加組織名称) は正しいですか？
2. 住所、電話番号、FAX 番号、目録、ILL、システムの担当者、担当者連絡先 (電話番号、FAX 番号、メールアドレス) は最新のデータになっていますか？
3. レンディングポリシー (利用条件等) は最新情報になっていますか？
4. 英語名称、英語のレンディング・ポリシーは記入されていますか？

情報が古いまま、もしくは未記入の場合は、下記を参考にして参加組織レコードを更新してください。

### 1. 図書館名の変更方法

図書館名 (参加組織名称) が変更になった場合は、名称変更の手続きをする必要があります。下記申請書に、公印を押印の上、郵送してください。

- ・ 目録所在情報サービス利用申請書

URL : <http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/join/shinsei.html>

### 2. 住所、電話番号、FAX 番号、担当者、担当者連絡先の変更方法

これらの情報は、各参加館で更新することができます。下記のマニュアルを参考にして、自館の参加組織レコードを更新してください。

- ・ 目録システム利用マニュアル第 6 版「4.8.2 参加組織レコードを修正する」

URL : [http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/CAT6/4\\_8\\_2.html](http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/CAT6/4_8_2.html)

- ・ ILL システム操作マニュアル第 7 版「8.2 自館の参加組織レコードを更新する」

URL : [http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/ILL7/8\\_2.html](http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/ILL7/8_2.html)

なお、参加組織レコード内の以下のフィールドは記入必須の項目です。必ず記入してください。

- ・ CATDPT (目録担当部局名)
- ・ CATTEL (目録担当電話番号 (内線))
- ・ CATFAX (目録担当 FAX 番号)
- ・ EMAIL (E-mail アドレス)

また、内容に変更があった場合は、忘れずに更新してください。

3. レンディング・ポリシーの変更方法

レンディング・ポリシーも各参加館で更新することができます。「ILL システム操作マニュアル 第7版」を参照して、最新の情報に更新してください。

レンディング・ポリシーを CiNii Books 上で表示するには、「POLICY」のフィールドに導入句「WEBPOLICY:」をつけて各項目を入力する必要があります。記入例は ILL システム操作マニュアルや本誌5号(2001.12.20)の記事を参照してください。

- ・ 参加組織レコードへの Webcat 表示情報の入力

URL : <http://catdoc.nii.ac.jp/PUB/nl2/No5/0514.htm>

4. 英語名, 英語のレンディング・ポリシーの記入方法

現在, 参加組織レコード内には, 英語の参加組織名称を記入する項目がありません。CiNii Books 上で英語の参加組織名称を表示する場合は, レンディング・ポリシーに下記の例のように記入する必要があります。

例 : POLICY:WEBPOLICY:National Institute of Informatics (NII)

グローバル ILL (日米, 日韓 ILL) 参加館は, 次の点にも御注意ください。

OCLC, KERIS 側の参加館は, NACSIS-ILL 参加館のレンディング・ポリシーを CiNii Books の参加組織画面で参照しています。そのため, OCLC, KERIS との ILL 業務を行う際には, 所定の項目を入力しておく必要があります。  
記入必須の項目に関しては, 下記のマニュアルを参照してください。

- ・ ILL システム操作マニュアル ISO ILL プロトコル対応第3版「2.2.4 レンディング・ポリシーの追加」  
URL : [http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/ISO3/2\\_2\\_4.html](http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/ISO3/2_2_4.html)
- ・ レンディング・ポリシーの記載方法 (日米・日韓共通) (GIF サイト)  
URL : [http://wwwsoc.nii.ac.jp/gif/materials/general/lending\\_policy\\_sample.pdf](http://wwwsoc.nii.ac.jp/gif/materials/general/lending_policy_sample.pdf)

日米 ILL に参加している図書館の場合は, 参加組織レコードの更新作業は ISO ILL 対応のクライアントで行ってください。ISO ILL 非対応のクライアントで更新するとエラーになりますので御注意ください。

図書館の業務を円滑に行うために, 定期的に参加組織レコードのメンテナンスを実施するようお願いいたします。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## ERDB (電子リソース管理データベース) の現況について

電子リソースについては、タイトルの急増や、パッケージが大規模化するにつれ、情報の把握が困難となり、その管理が大きな課題となっています。特に、現在、多くの大学図書館では、日本の電子リソースのデータ (特に J-STAGE や NII-ELS 以外の非パッケージのデータ) をほとんど把握できずにいます。そのため、国内外の大学図書館を始めとする学術機関は、日本の電子リソースについては、利用者に対して適切にナビゲートできず、またその問題に対応しようとして、同じようなデータが個別に作成され非効率な作業が発生していました。

そこで、電子リソースに係るデータを共有するという観点から、平成 24 年度より、「ERDB (電子リソース管理データベース) プロトタイプ構築プロジェクト」として、大学図書館と国立情報学研究所が連携・協力して、電子リソースに関するデータ共有のための基盤、即ち ERDB を構築する取り組みを実施してきました。この中で、プロジェクト参加機関によって国内刊行のオープンアクセス誌を中心にデータを登録する仕組みを整備しているところです。

これにより、データ共有を実現できるばかりではなく、日本のオープンアクセス誌の視認性向上によって、日本の学術文献の国際的な競争力強化にもつながることが期待されます。

現在、ERDB には ERDB プロトタイプ構築プロジェクトの参加機関によって登録された国内刊行のオープンアクセス誌等、約 1 万 7 千件のタイトルの ISSN やタイトルページへのリンク URL データが入っています。このデータについて、試行的に以下の 2 つのデータ提供を始めました。

## 1. エクスポート機能を利用した商用ナレッジベースへの一括データ提供

KBART 形式のファイルでエクスポートを行えます。この機能を用いたデータを試行的にナレッジベースベンダーに提供し、大学図書館で利用できるようにいたしますので、お使いのベンダーにご相談ください。



図 1 : 京都大学での活用例

## 2. CiNii Books と連携させた電子ジャーナルリンクの提供

CiNii Books とデータを連携させて、ERDB のナレッジベースに登録されたデータ（タイトルページの URL）を CiNii Books 上で表示させる機能を試行的に 11 月 4 日に公開しました。

具体的には、CiNii Books にて雑誌を検索すると、当該雑誌が ERDB に登録されていれば、そのタイトルページの URL へのリンクアイコンが詳細結果画面で表示されるようになります。詳細や画面例等につきましては、本号収載記事『電子リソース本文へのリンクを試行的に開始、ユーザインタフェースデザインのリニューアルも：CiNii Books の機能改善・機能追加のお知らせ』をご覧ください。

なお、新規データの登録や修正等運用については、今後「これからの学術情報システム構築検討委員会」に設置された「電子リソースデータ共有ワーキング・グループ」で検討を進めていく予定です。

URL : <http://www.nii.ac.jp/content/erdb/>

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

電子リソース本文へのリンクを試行的に開始、

ユーザインタフェースデザインのリニューアルも：

CiNii Books の機能改善・機能追加のお知らせ

CiNii Books (<http://ci.nii.ac.jp/books/>) では平成 23 年 11 月のサービス開始以来、頻繁に機能追加や改修を行っています。

平成 26 年 11 月 4 日より、CiNii Books の雑誌詳細表示画面から、Web 上で公開されている電子リソース本文へ遷移できるサービスを試行的に開始しました。また、CiNii Articles と共にユーザインタフェースデザインをリニューアルし、より快適にお使いいただけるようになりました。

### 1. 電子リソース本文へのリンク（試行サービス）

ある雑誌に電子版が存在する場合に、CiNii Books 雑誌詳細表示画面にリンクボタンを表示し、電子リソース本文が公開されている Web ページへ遷移できる機能を試行的に開始しました。

The screenshot shows the CiNii website interface. At the top, there are navigation links for '日本の論文をさがす' and '大学図書館の本をさがす'. Below that, there are search filters for '図書・雑誌検索', '著者検索', and '内容検索'. A search bar with 'キーワード' and a '検索' button is present. The main content area is titled '電子ジャーナルにアクセスする' and features three orange buttons: 'CiNii Articlesへ利用条件を確認', 'J-STAGEへオープンアクセス', and 'このジャーナルのサイトへオープンアクセス'. To the right, there is a '詳細情報' section with fields for NII Book ID (AN00116625), ISSN (04478053), and other publication details. At the bottom, there is a table of university library holdings with columns for library name, years, and OPAC links.

図1：電子リソース本文へのリンクボタンの例  
 (「情報処理」 <http://ci.nii.ac.jp/ncid/AN00116625>)

「電子ジャーナルにアクセスする」に表示されるオレンジ色のボタンを押すと、電子リソース本文が公開されている Web ページへ遷移します。リンクボタン上で電子リソースの利用条件（オープンアクセス、有料など）を確認することができ、「オープンアクセス」の場合、遷移先 Web ページで本文を読むことができます。リンクボタンと利用条件は、CiNii Books の雑誌書誌情報と電子リソースの情報を、NCID、プリント ISSN、オンライン ISSN (E-ISSN) によって紐づけることで表示しています。

平成 26 年 11 月 4 日のリリース段階では、以下の雑誌について電子リソースへのリンクをご利用いただけます。試行サービスのため、一部でリンク誤り、リンク切れが発生する可能性があります。ご了承ください。

- 1) CiNii Articles に収録している雑誌のうち、NII-ELS 学協会刊行物と NII-ELS 研究紀要：約 4,800 タイトル
- 2) J-STAGE：約 1,700 タイトル
- 3) ERDB（電子リソース管理データベース）プロトタイプ構築プロジェクト (<http://www.nii.ac.jp/content/erdb/>) で入力・整備した、主に国内刊行のオープンアクセス誌の情報：約 11,300 タイトル

3)は、ERDB プロトタイプ構築プロジェクトの参加機関のみなさまが入力・整備した、電

子リソースの ISSN や本文へのリンク情報などのデータです。ERDB の情報が、学術情報サービスとしてこのように活用できるというサービスの一例としてご覧いただけますと幸いです。

## 2. ユーザインタフェースデザインのリニューアル

CiNii Articles と共に、ユーザインタフェースデザインをリニューアルしました。リニューアルのポイントは以下のとおりです。

- ・基本色の変更：CiNii Articles は緑、CiNii Books は青と基本色を明確に分けることにより、どちらのサービスを利用しているのかがわかりやすくなりました。
- ・操作ボタンなどのサイズの拡大：タブレット端末からの操作がしやすいよう、操作ボタンや入力欄のサイズを大きくしました。
- ・SNS ボタンの位置の変更：Twitter, Facebook ボタンを、画面右側最上位に配置することで、ソーシャルメディア上での反応をより把握しやすくなりました。

## 3. 雑誌詳細表示画面の「大学図書館所蔵」に、雑誌の請求記号を表示

雑誌詳細表示画面で、雑誌の請求記号 (CLN) を確認いただけるようになりました。雑誌詳細表示画面の「大学図書館所蔵」部分の、所蔵巻次や受入継続表示の後ろに表示されます (赤枠部分)。

書誌事項

**情報処理学会論文誌**  
 情報処理学会 [編] = Transactions of Information Processing Society of Japan / Information Processing Society of Japan  
 情報処理学会, 1979-2008  
 Vol. 20, no. 1 (1979.1)-v. 49, no. 3 (2008.3)

タイトル別名    IPSJ Journal  
 タイトル読み    ジョウホウ ショリ ガッカイ ロンブンシ

大学図書館所蔵    374 件 / 全 374 件

すべての地域    ▼    すべての図書館    ▼     OPACリンクあり

	愛知学院大学 歯学・薬学図書館情報センター 歯薬図 1983-1991 24-32	OPAC
	愛知学院大学 図書館 情報センター 図 1998-2008 39-48,49(1-3)	OPAC
	愛知学院大学 豊田図書館 図 1990-2004 31(3-12),32-44,45(1-5)	OPAC
	愛知教育大学 附属図書館 図 1991-2008 32(4-12),33-35,36(4-12),37-48,49(1-3)	OPAC
	愛知県立大学 長久手キャンパス図書館 1997-2008 <b>P007-233</b> 38(7-12),39-48,49(1-3)	OPAC

図 2：雑誌の請求記号表示の例 (雑誌「情報処理学会論文誌」 <http://ci.nii.ac.jp/ncid/AN00116647/>)

今後も、利用者のみなさまから頂戴しましたご意見をふまえ、CiNii Articles, CiNii Books, ERDB を発展させてまいります。引き続き、図書館員のみなさまからのご意見・ご協力をよろしくお願いいたします。

(CiNii Books 担当)

## NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材 新規開発分の提供開始 (予定)

国立情報学研究所では、NACSIS-CAT/ILL システムをウェブ上で学習できるセルフラーニング教材を提供しています。平成 26 年 12 月 1 日に「雑誌書誌登録」の教材提供を開始する予定です。

なお、セルフラーニング教材は平成 26 年 4 月 1 日より一般公開しており、申込不要でどなたでもご利用いただけます。職場での研修や大学の司書課程での授業、また自学自習などにぜひご利用ください。以下の URL を参照のうえご利用ください。

URL : <http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/product/cat/slcat.html>

(教育研修事業担当)



国立情報学研究所 目録所在情報サービス

**NACSIS-CAT**  
**NACSIS-ILL**